

農村の活性化に向けた地域住民主体の取組事例

しまんとちよう

高知県四万十町の取り組み

【地域の現状と課題】

四万十川中流域に位置し、農林業が盛ん。平野部では、
水稻・ショウガ・ニラ栽培、畜産及び乳牛飼育、海岸部では、
ミョウガ・ピーマンの施設園芸が行われている。

人口減少が進む中、特に高齢者の買い物や通院などへの
交通手段の確保や、医療・福祉の質の向上、農林業の
担い手づくり、農業者の生産性向上が課題となっている。



しまんとちよう

ていじゆうたいさくきようぎかい

【四万十町スマート定住対策協議会の取組】

しまんとちようすまーとていじゆうたいさくきようぎかい 四万十町スマート定住対策協議会

暮らし部会

- ▶ LIFE【NPO】
- ▶ 四万十町地域公共交通会議【交通分野】
- ▶ 四万十町商工会【産業分野】
- ▶ しまんと町社会福祉協議会【福祉分野】
- ▶ 高知県農業協同組合【農業分野】
- ▶ 四万十町農業者ネットワーク【農業分野】
- ▶ 地域住民代表
- ▶ 高知県高南農業改良普及所【農業分野】
- ▶ 四万十町農林水産課【行政・農業分野】
- ▶ 四万十町にぎわい創出課【行政・産業分野】

情報部会

- ▶ 公益財団法人四万十公社【情報分野】
- ▶ 四万十町企画課【行政・情報分野】

連携団体

- ▶ 高知県【行政】
(中山間地域対策課(ほか))

事務局

- ▶ 四万十町企画課【行政】

地域の活動計画の策定

地域の活動計画づくりに向けた地域でのワークショップの開催

高知新聞へも掲載されました▶



活動体制の構築と実証活動

① 農家アンケート

町内農家を対象したアンケート調査を実施
(結果はホームページにも公表予定)

② 町内農家の販路拡大支援

大都市圏の飲食店(登録店舗)の納品データの閲覧や商談ができるサービス、「クロススマート」を活用した実証活動を実施



令和元年度「農山漁村振興交付金」採択地区

町内の各関係機関や関係者、また既に展開されているIoT・ICTを活用した事業などとも連携しながら、住み続けられるまちづくりにつながる取り組みを展開していきます。

令和元年度 農山漁村振興交付金(取組1年目)

【四万十町スマート定住対策協議会】(実績額:7,575,488円)

事業実施期間 令和元年度～令和3年度

地区の範囲:四万十町全域

令和元年度 取組実績(地域の活動計画の策定)

(補助金実績額:2,499,445円)

▶5回の討議とワークショップを開催

ワークショップではメンバーそれぞれが普段の生活や業務の中で感じている四万十町の「強み」と「弱み」を出し合い、その解決方法についてアイデアを出し合った。



▲協議会(討議)開催の様子

令和元年度 取組実績(体制構築及び実証活動)(補助金実績額:2,576,598円)

農家アンケートの実施

▶四万十町農林水産課と連携し、町内の農家を対象にアンケート調査を実施した。

クロススマートを活用した実証活動

▶大都市圏の飲食店(登録店舗)の食材の納品データの閲覧や商談を持ちかけることができるサービス、「クロススマート」を活用した実証活動を実施。町内の農家や事業者合わせて7者が利用し、取引価格などのデータが商談会で役立つという意見があった。



令和元年度 取組実績(人材活用事業)(補助金実績額:2,499,445円)

専門家の活用

▶協議会での課題発見、技術的な課題解決の提案、事業の目標管理、次年度の事業目標について総合的な支援を受ける。



◀Web会議にて活動計画を確認している様子

令和2年度 取組目標(補助金予算額:6,000,000円)

▶実証活動事業:クロススマートの活用実証(本年度より令和2年9月まで継続)、町民データベース構築事業(高齢独居世帯の多い地域での移動販売事業におけるサービスの改善に向けた応用)

▶人材活用事業:町民データベースを活用したサービスの研究(買い物以外の御用聞きや、庭先での農産物集出荷など、データを活用した新規事業の計画)